

Google Scholar

(学術論文検索エンジン)

利用ガイド



2012

産業医科大学図書館

1. Google Scholar (グーグル・スカラー) とは

アメリカ Google 社が無料で提供する学術論文検索用エンジンです。

査読論文、学位論文、書籍、テクニカルレポートなどの学術情報に特化した検索エンジンで、従来の Google 検索エンジンと同様に、任意のキーワードを入力して検索結果を関連度の高い順にリストアップします。

検索結果は、引用された回数の多い順に並べられ、有用な論文を見つけることができます。

また、論文タイトルには、それぞれ「引用元」として、他の論文に引用された回数が表示され、その論文を引用した論文を芋づる式に辿ることができます。そのほか、無料公開されている論文についてはそのまま論文の全文が表示され、有料のものは抄録ページが表示されます。

2. アクセス

図書館ホームページの『医学情報 (DB) 検索』をクリックします。

3. 検索方法

3-1 AND 検索

キーワードのすべてを含んだ検索を行う場合は、「AND 検索」を行います。複数のキーワードをスペースで区切ります。

3-2 NOT 検索

検索結果から除きたいキーワードがある場合は、「NOT 検索」を行います。除きたいキーワードの直前にマイナス記号「-」を付けます。

3-3 OR 検索

どちらかのキーワードを含んだ検索を行う場合は、「OR 検索」を行います。

ポイント

同義語をORで求めると漏れなく検索できます。

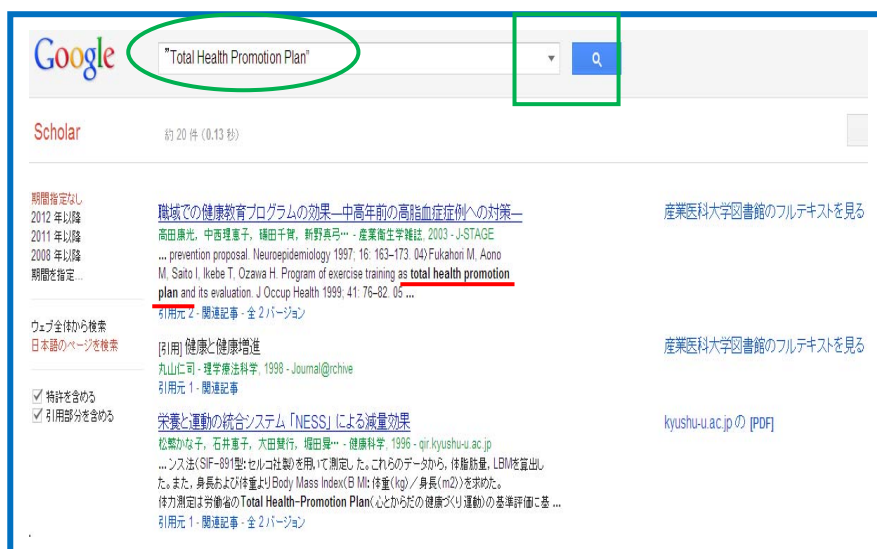


3-4 フレーズ検索

フレーズとして検索を行う場合は、「フレーズ検索」を行います。ダブルクォーテーション (“ ”) でキーワードを括弧します。

ポイント

入力順で検索しますので、AND 検索より検索精度は高くなります。



3-5 ワイルドカード検索

キーワードが曖昧な場合や任意の言葉を入れて検索する場合に便利です。但し、キーワードによっては、件数が多くなる場合がありますので、使用するにあたっては注意が必要です。「*」をつけます。



3-6 タイトル検索

タイトルにキーワードを含むものを検索する場合は、キーワードの前に「intitle:」を付けます。



3-7 著者名検索

著者名で検索する場合は、キーワードの前に「著者:」を付けます。



3-8 詳細検索

検索条件が設定されていますので該当箇所にキーワードを入力し検索ができます。

出版物の検索は詳細検索で利用できます。



3-9 出版物検索

雑誌名や学会名を入力します。

雑誌名検索は、雑誌情報が漏れなく Google に収録されていない場合があります。

検索条件

すべてのキーワードを含む

フレーズを含む

いずれかのキーワードを含む

キーワードを含まない

検索対象にする箇所

著者を指定:

出典を指定:

日付を指定:

Scholar 1件 (0.05 秒)

期間指定なし
2012 年以降
2011 年以降
2008 年以降
期間を指定...

出版物: 内閣府

[PDF] 経済財政の中長期試算 cao.go.jp [PDF]
内閣府 - 内閣府ホームページ (2010 年 3 月参照, 2011 - cao.go.jp
... 国分 346/500、地方分 154/500 で配分)、及び社会保障制度改革の実施などによ
り一定の歳出増が生じることを想定。・「東日本大震災からの復興の基本方針」3. 「復興財源確保法」
4等を踏まえ、復旧・復興 対策の実施、復興特別法の創設、復興債の発行を想定。 ...
引用元 2 - 関連記事 - 全 14バージョン

3-10 出版年検索

出版年の範囲指定をする場合は、最初の年と最後の年を入力します。

検索結果表示画面でも出版年を指定することができます

検索条件

すべてのキーワードを含む

フレーズを含む

いずれかのキーワードを含む

キーワードを含まない

検索対象にする箇所

著者を指定:

出典を指定:

日付を指定: —

例: 1996

Google Scholar

ips細胞

Scholar 約 24 件 (0.05 秒)

期間指定なし
2012 年以降
2011 年以降
2008 年以降
期間を指定...

2012 — 2012

検索

[PDF] CST1-7 Medium funakoshi.co.jp
細胞培養 - 特 集 産 品 特 集 - funakoshi.co.jp
... 年 6 月 1 日 号 本 誌 に 掲 載 さ れ て い る 製 品 は す べ て 研 究 用 で す お 問 い 合 わ せ 先 試 験 FAX 03 -
5684 - 1775 TEL 03 - 5684 - 1620 28 参 考 文 献 細胞 培養 ES 細胞 培 地 霊 長 類 ES 細胞 用 無
血 清 培 養 液 CST1-7 Medium CST1-7 培 養 液 は、ヒト ES 細胞 および iPS 細胞 の 未 ...
HTMLバージョン

[引用] マクロファージの分化転換と細胞融合

4. 検索結果表示 (キーワード検索)

論文タイトルには、他の論文に引用された回数と引用した論文を芋づる式にたどることができるほかに関連記事やウェブ検索を行うことができます。また、無料で公開されている論文については全文が、有料の場合は抄録ページを見ることができます。

Google Scholar search results for the keyword "(過労死 OR 過労自殺) 過重労働". The search bar is highlighted with a green circle. The search button is highlighted with a green box. The results show approximately 222 items in 0.10 seconds. A link to "産業医科大学図書館のフルテキストを見る" is highlighted with a green box.

上記の文献を引用した文献

Search results for "過重労働とその健康障害: いわゆる過労死問題の現状と今後の課題について". The first article is by Matsubara, S. (2009) in J-STAGE. The second article is by Soneoka, T. (2004) in J-STAGE. The third article is by Soneoka, T. (2007) in J-STAGE. Each article includes a citation link and a link to the full text.

Search results on the UOEH e-Journal Portal Site for the keyword "(過労死 OR 過労自殺) 過重労働". The search results show a list of articles with citation information. The first article is by Matsubara, S. (2009) in J-STAGE. The second article is by Soneoka, T. (2004) in J-STAGE. The third article is by Soneoka, T. (2007) in J-STAGE. Each article includes a citation link and a link to the full text.

文献を引用した文献

Search results for "わが国の救急医の過重労働についての検討考察". The first article is by Matsubara, S. (2009) in J-STAGE. The second article is by Soneoka, T. (2004) in J-STAGE. The third article is by Soneoka, T. (2007) in J-STAGE. Each article includes a citation link and a link to the full text.

Search results for "A cohort study on the active life expectancy of stroke patients using a community-based stroke registry in a Japanese rural district". The first article is by Matsubara, S. (1998) in Wiley Online Library. The second article is by Matsubara, S. (2000) in J-STAGE. The third article is by Matsubara, S. (2007) in J-STAGE. Each article includes a citation link and a link to the full text.

[PDF] 職場のメンタルヘルスに関する最近の動向とストレス対処に注目した職場ストレス対策の実際

大塚泰正, 鈴木綾子... - 日本労働研究雑誌, 2007 - eforum.jil.go.jp

... I はじめに 過労死・過労自殺の現状 近年, 過剰な長時間労働やそれに伴う睡眠不足, 仕事上のストレスなどに起因して, 脳梗塞や心筋 梗塞などの脳・心臓疾患や, うつ病などの精神障 害が 発症したり, 増悪したりすることが社会的な 問題になっている。脳・心臓疾患は死亡につなが ...

引用元 4 - 関連記事 - HTMLバージョン - 全 5バージョン

jil.go.jp の [PDF]

[PDF] 労働時間法制の課題と改革の方向性

水町勇一郎・鶴光太郎・樋口美雄・水町勇一郎編著『労働時間改革...』, 2010 - rieti.go.jp

... Page 5. 4 る)ことが指摘されており4, その極限状況では 過労死・過労自殺に至る5など, 日本における過剰労働の問題は欧米諸国に比べてかなり深刻であることが認識 ... 川人博[1998]『過労 自殺』岩波書店 黒田祥子[2009]『日本人の労働時間は減少したか?—1976-2006 年タイムユー ...

引用元 4 - 関連記事 - 全 2バージョン

rieti.go.jp の [PDF]

引用文献

勤労者のストレス対処行動と職業性ストレスとの関連

浦川加代子... - 三重看護学誌, 2008 - mise.mie-u.ac.jp

抄録: 本研究では, 職業性ストレスの中でも「対人関係」「活気」「仕事の満足度」「仕事の適性度」, 「家族のサポート」などがストレス対処行動に影響していることが明らかになった。性別の関連では, 男性より女性の方が約 6 倍の確率でストレス対処をしていること, 男性は趣味を含めた自分の ...

引用元 2 - 関連記事 - 全 4バージョン

自然災害とストレス: ストレス対処における意味及びシステムの弾力性 (resilience) を中心に

田口宏昭 - 2008 - reposit.lib.kumamoto-u.ac.jp

要約 (Abstract): Any strong earthquake as a stressor brings not only a lot of harmful effects to our lifeline in a moment, but also gives strong damages to different systems of individual, family and local community. It leads to even functional disorder or dysfunction of each ...

関連記事 - 全 3バージョン

[PDF] 短期派遣労働者の就業選択と雇用不安

小野晶子 - jil.go.jp

2009 年は 30 万人余り減少した 2) 派遣労働者数が減少している大きな原因は, 工場などで働く製造業系派遣の雇用調整である。本稿で使用する企業データで「現在派遣を利用, していないが, 過去に利用したことのある事業所」のうち, リーマンショック (2008 年 9 月) 以降, ...

関連記事 - HTMLバージョン - 全 2バージョン

[PDF] 長時間労働と健康問題

岩崎健二 - 日本労働研究雑誌, 2008 - jil.go.jp

の増加は仕事負担を増加させ, 仕事以外の時間の減少は疲労回復時間を減少させる。これら 2 つの変化は仕事負担/疲労回復時間の組み合わせ (バランス) を仕事負担側に傾かせ, 健康問題を引き起こすことになる。このように長時間労働は仕事負担の増加と疲労回復時間の ...

関連記事 - HTMLバージョン - 全 3バージョン

引用部分を含める

特集 ● 仕事の中の幸福

職場のメンタルヘルスに関する最近の動向とストレス対処に注目した職場ストレス対策の実際

大塚 泰正
(労働安全衛生総合研究所研究員)
鈴木 綾子
(財)鉄道総合技術研究所研究員)
高田 未里
(北里大学リサーチレジダント)

平成 18 年に労働安全衛生法が改正され, それに伴って労働者の心の健康の保持増進のための指針が公表された。この指針は, 事業場が心の健康づくり計画を策定するとともに, セルフケア, ラインによるケア, 事業場内産業保健スタッフ等によるケア, 事業場外資源によるケアの 4 つのケアを実施することを基本としている。ストレスに関する資質票や事業場内カウンセリングは主にセルフケアに役立てることができる。しかしながら, 労働者自身が上手にストレス対処を行うために必要な知識は明確でないため, われわれはどのような知識が必要であるかを調査した。その結果, ストレッサーを明確にするなどの内容が必要であると考えられた。最後に, 幸福感がストレスを緩和できる可能性について議論した。

[引用] コンピュータ関連職の精神保健上の問題点・精神疾患へ及ぼす影響

門倉真大, 中山和彦, 清水英佑, 牛島定信 - 産業ストレス研究, 1999

引用元 2 関連記事 - ウェブ検索

引用文献

情報サービス産業における労働職場環境特性が労働者の心身の健康, 職務不満足及び離職

鄭真己, 山崎喜比古 - 産業衛生学雑誌, 2003 - J-STAGE

キーワード: Work and organizational characteristics, Information service industry, Health status, Job dissatisfaction, Turnover intentions, Healthy work organizations

引用元 3 - 関連記事 - ウェブ検索

コールセンターの労働職場環境

鄭真己, 山崎喜比古 - 産業衛生学雑誌, 2005 - J-STAGE

キーワード: Work and organizational characteristics, Organizational health, Health status, Job dissatisfaction, Turnover intentions, Call center ... 中でも, 米国立職業安全保健研究所 (NIOSH) の「 ...

関連記事 - ウェブ検索

引用文献

コールセンターの労働職場環境特性が労働者に及ぼす影響 - 全 2バージョン

鄭真己, 山崎喜比古 - 産業衛生学雑誌, 2005 - J-STAGE

キーワード: Work and organizational characteristics, Organizational health, Health status, Job dissatisfaction, Turnover intentions, Call center ... 中でも, 米国立職業安全保健研究所 (NIOSH) の「 ...

関連記事 - ウェブ検索

[PDF] 職場の組織風土の測定—組織風土尺度 12 項目版 (OCS-12) の信頼性と妥当性 - 全 2バージョン

福井里江, 原谷隆史, 外島裕, 島悟, 高橋正也, ... - 産業衛生学雑誌, 2004 - joh.med.uoeh-u.ac.jp

キーワード: Organizational climate, Workplace, Healthy work organization, Job stress, Reliability, Validity

関連記事 - HTMLバージョン - ウェブ検索

職場の組織風土の測定

福井里江, 原谷隆史, 外島裕, 島悟, 高橋正也, ... - 産業衛生学雑誌, 2004 - J-STAGE

キーワード: Organizational climate, Workplace, Healthy work organization, Job stress, Reliability, Validity

関連記事 - ウェブ検索

Google
 "acute myocardial infarction" and electrocardiography

Scholar 約 17,500 件 (0.08 秒)

期間指定なし
 2012 年以降
 2011 年以降
 2008 年以降
 期間を指定...

ウェブ全体から検索
 日本語のページを検索

特許を含める
 引用部分を含める

ヒント: 日本語のページだけを検索 (Scholar 設定 で検索対象言語を指定できます)

Functional recovery after **acute myocardial infarction**: comparison between angiography, **electrocardiography**, and cardiovascular magnetic resonance measures of ...
 R Nijveldt, AM Beek, A Hirsch, MG Stoel... - Journal of the American ... 2008 - Elsevier
 OBJECTIVES: We examined the relation between angiographic, **electrocardiographic**, and **gadolinium**-enhanced cardiovascular magnetic resonance (CMR) characteristics of microvascular obstruction (MVO), and their predictive value on functional recovery after ...
 引用元 117 - 関連記事 - 全 12バージョン

onlinejacc.org の [HTML]
 産業医科大学図書館のフルテキストを見る

Sensitive troponin I assay in early diagnosis of **acute myocardial infarction**
 T Keller, T Zeller, D Peetz, S Tzikas... - ... England Journal of ... 2009 - Mass Medical Soc
 ... diagnosis of **acute myocardial infarction** was adjudicated according to current guidelines when there was evidence of myocardial necrosis that was consistent with myocardial ischemia, together with clinical symptoms of ischemia or **electrocardiographic** changes indicative of ...
 引用元 272 - 関連記事 - 全 5バージョン

産業医科大学図書館のフルテキストを見る

引用文献

Functional recovery after acute myocardial infarction: comparison between angiography, electrocar...

引用している記事内を検索

The role of cardiovascular magnetic resonance imaging in heart failure
 TD Karamitsos, JM Francis... - Journal of the ... 2009 - Am Coll Cardio Found
 Noninvasive imaging plays a central role in the diagnosis of heart failure, assessment of prognosis, and monitoring of therapy. Cardiovascular magnetic resonance (CMR) offers a comprehensive assessment of heart failure patients and is now the gold standard imaging ...
 引用元 69 - 関連記事 - 全 13バージョン

onlinejacc.org の [HTML]
 産業医科大学図書館のフルテキストを見る

引用文献

The role of cardiovascular magnetic resonance imaging in heart failure

引用している記事内を検索

Systolic heart failure
 JVV McMurray - New England Journal of Medicine, 2010 - Mass Medical Soc
 This Journal feature begins with a case vignette highlighting a common clinical problem. Evidence supporting various strategies is then presented, followed by a review of formal guidelines, when they exist. The article ends with the author's clinical recommendations.
 引用元 68 - 関連記事 - 全 19バージョン

simeuit の [PDF]
 産業医科大学図書館のフルテキストを見る

The NEW ENGLAND JOURNAL of MEDICINE

CLINICAL PRACTICE

Systolic Heart Failure

John J.V. McMurray, M.D.

This Journal feature begins with a case vignette highlighting a common clinical problem. Evidence supporting various strategies is then presented, followed by a review of formal guidelines, when they exist. The article ends with the author's clinical recommendations.

A 74-year-old man with a history of hypertension and myocardial infarction that occurred 5 years previously presents with breathlessness on exertion. His current medications include a statin and aspirin. On examination, his pulse is 76 beats per minute and regular, and his blood pressure is 121/74 mm Hg. There is jugular venous distention, lateral displacement of the apex beat, and edema in his lower limbs. The lung examination is normal. An echocardiogram shows left ventricular dilatation, globally reduced contractility, and an ejection fraction of 33%. How should his case be managed?

THE CLINICAL PROBLEM

Approximately 1 to 2% of the population in developed countries has heart failure, with the prevalence rising to 10% or more among persons 70 years of age or older.¹ At least half the patients with heart failure have a low ejection fraction (40% or less).¹ This review focuses on the recommended treatment for ambulatory patients with systolic heart failure; heart failure with preserved ejection fraction was reviewed previously in this series.²